

1 基本情報					
施設名又はグループ名		指定管理者名及び団体概要			
瑞江葬儀所		（指定管理者名）公益財団法人 東京都公園協会 （団体の概要）都市緑化の推進、公園や水辺を通じた安らぎとゆとりの提供を目的として設立され、公益目的事業（指定管理者事業を含む）及び収益事業を行う。			
指定期間					
H31.4.1 ～ R6.3.31（5年間）					
2 施設名					
瑞江葬儀所					
3 管理運営の概要					
<p>◆公の施設としての平等かつ公平な管理運営</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>施設利用の受付、使用料等の徴収、火葬予約受付、葬儀所に相応しい心のこもったサービスの提供等、公正で適切な葬儀所運営を行った。特定の宗教・宗派等にとらわれない平等かつ公平な管理運営を推進し、個人情報保護にも万全を期した。</li> </ul> <p>◆正確な公金徴収と事務処理</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>研修やOJTによる金銭管理の徹底、職員相互や管理監督職による帳票類のダブルチェックの徹底等、正確な事務処理を行うことで事故の発生を防ぐことができた。</li> </ul> <p>◆確実かつ円滑な火葬及び維持管理業務の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>火葬炉等の保守・点検や施設の清掃及び補修、芝刈、樹木の手入れ、大雨対応、廃棄物のリサイクル処理等、基本的な施設管理と環境に配慮した維持管理を実施した。</li> </ul> <p>◆地域との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>コロナ禍を経て地元町会、消防署、江戸川区と連携し、震災を想定した地域防災訓練を実施した。地元住民の参集から始まり、様々な訓練を体験してもらうことで防災力の強化を図ることができた。</li> </ul> <p>◆東京都事業への協力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>令和4年度から着手された東京都の建替工事の中で、予定外の地下構造物が発掘されたため撤去工事が追加で発生した。撤去工事では着柁場前の車路が塞がれ、火葬業務に支障が出てしまうため、車路を増設する運用の提案を行った。車路増設に伴い警備員を増員配置し、火葬業務、建替工事が安全、円滑に遂行できるよう寄与した。</li> <li>建設局公園緑地部より依頼された霊園事業に係る改葬工事に伴い出土した土葬骨の火葬を実施した。</li> </ul>					
4 管理状況（維持管理）					
<ul style="list-style-type: none"> <li>年間維持管理計画を作成し、これに基づき効果的な時期に保守や予防保全工事を組み合わせて行うことで、1年間を通して監視、放送、空調設備等を業務に支障なく運用することができた。</li> <li>所内庭園の維持管理について、直管と委託を効率的に組み合わせて行い、厳粛な雰囲気の中にも美観・景観に配慮した施設とすることで、利用者の快適性を高めることができた。また、児童公園の巡回点検、清掃等を行い、地域の安全確保と環境美化にも貢献した。</li> <li>煙の状況をモニターで監視し、ご遺体の状況を確認しながら火葬時の炉圧やガスバーナーの調整を行うことで、引き続き黒煙の発生防止に努めた。</li> <li>管理棟、火葬炉棟ともに築40年を超過しており劣化や老朽化が激しい状況である。施設の雨漏り、火葬炉の不具合、電気設備の故障等多くの不具合が発生したが、新しい施設が稼働するまでは火葬業務を継続しなければならないこと、移行までの期間が限られていることから合理的に補修対応等を行うことで延命化を図った。</li> <li>毎年行われる東部公園緑地事務所発注の火葬炉改修工事が、本年度も建替工事と並走することになり煩雑を極めたが、事前に東部公園緑地事務所、建築工事の受注業者、火葬炉工事受注業者と綿密に情報交換、調整を行うことで、工期内の工事完了に貢献した。</li> </ul>					
5 利用者アンケート結果					
実施方法：所内で調査票を配布・回収／QRコード掲示によるWEBアンケート					
施設名	照合 満足度	植栽 管理	施設の 清潔さ	安心 ・安全	職員の 対応
瑞江葬儀所	3.6	3.5	3.6	3.6	3.7



# 瑞江葬儀所

所在地：江戸川区／敷地面積：3.75ha



唯一無二である都営火葬場の  
役割・使命を忠実に果たす

## 老朽化した施設の合理的な維持補修による安心・安全な火葬業務の継続



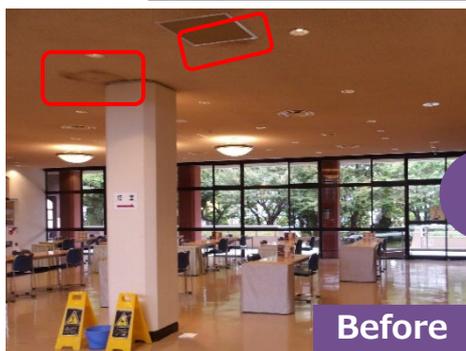
### 【約40年の歴史を持つ施設の維持管理】

■竣工から約40年経過した施設を維持するため、実施効果が高いと判断した箇所の補修を優先的に実施。定期的な点検による綿密な現場調査の結果を踏まえて、**施工方法の工夫や工期の短縮、美観への配慮等合理的な方法**を検討し的確に対応。

▶新しい施設が稼働するまでの限られた期間、**老朽化した施設の機能を維持し、安心・安全な火葬業務を継続**。

#### 主な補修・修繕

- ◎建屋の雨漏り解消
  - ・ロビー・渡り廊下 (5箇所)
  - ・収骨室軒下 (3箇所)
- ◎火葬炉不具合動作解消
  - ・主燃炉プロテクトリレー (安全装置) 交換
  - ・化粧扉補修
- ◎電気設備の補修
  - ・電光掲示板修理



Before

- ・天井からの雨漏りや結露による水滴
- ・雨漏りによる天井の染み拡大



After

導水管で集水し、雨漏り防止

## 万が一の時に備えて地域とともに取り組む防災力強化



避難訓練 (榑町会)



かまどベンチ組立体験 (瑞江葬儀所)

### 【4年ぶりに地域防災訓練を実施】

■10月8日、**こどもの広場** (児童公園) で、**地元町会、消防署、江戸川区と連携し、震災を想定した地域防災訓練**を実施。

#### 訓練内容

- ◎避難訓練
- ◎初期消火訓練
- ◎かまどベンチ組立体験
- ◎起震車体験
- ◎AED心肺蘇生救助訓練
- ◎スタンドパイプ操法訓練

▶**地域と一体となって防災活動に取り組む葬儀所の姿**を示し、関係各所との**連携を強化**。地域防災力の向上へ。

近隣住民 約100名参加

初期消火訓練 (江戸川消防署)



起震車体験 (江戸川区防災課)



## 関東大震災100年を契機とした防災意識の醸成



### 【防災パネル展示と

#### 防災意識の普及啓発】

- 関東大震災100年を迎えるにあたり、**本社防災担当が作成した公園協会の防災の取組や災害への備え等を紹介する防災パネル**を、9月に**ロビーに展示**
- 地域防災訓練では、この防災パネルをこどもの広場（児童公園）に持ち出し、**防災士の資格を有する職員が地域住民に防災活動の重要性を説明**



防災パネル展示の様子



職員の説明を熱心に聞く地域住民

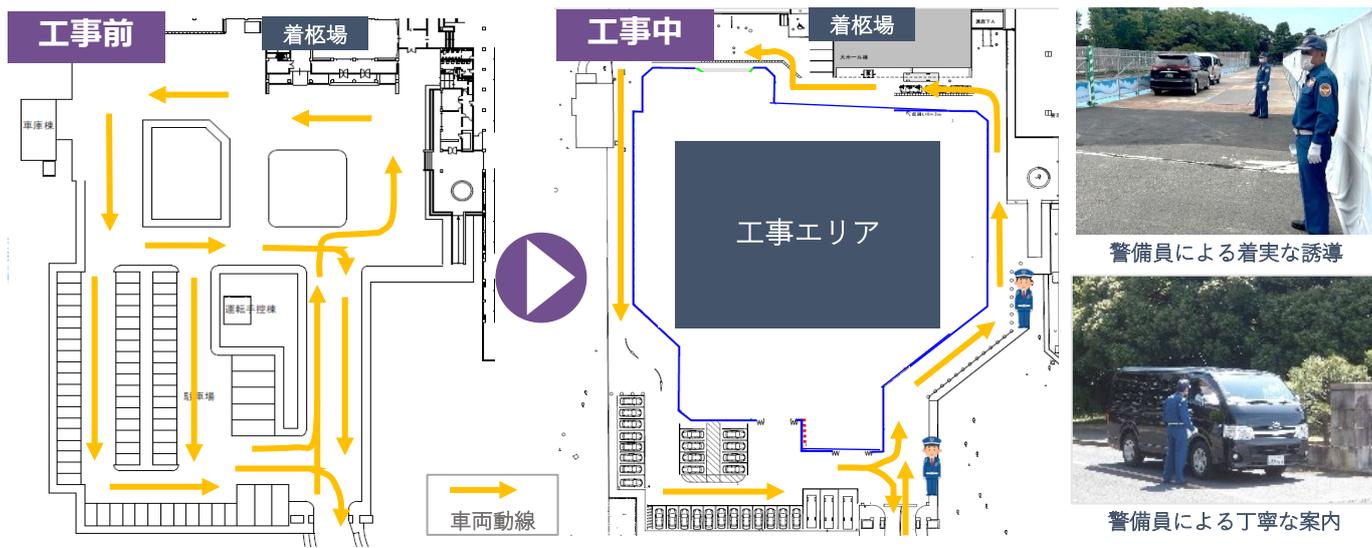
▶本社防災担当と連携した普及啓発活動により、利用者や地域住民に**関東大震災を教訓とした防災意識を醸成**

## 葬儀所建替工事進捗に合わせた柔軟な利用者対応



### 【安心・安全な車両誘導】

- 東京都による葬儀所建替工事に伴い、令和5年1月から、正門を入った車両は工事エリアを大きく迂回してお別れホール、駐車場へ移動するルートに変更。**工事エリアには高いフェンスが設置されているため見通しが悪く、事故防止のため、警備員を配置して誘導**



#### その他の利用者対応

- ◎増設したモニターでの確認による迅速な対応
- ◎葬儀社への丁寧な説明
- ◎着柩時間を前倒して受入時間の拡大
- ◎受付、警備員、ホール担当者との連携強化



監視モニターを増設



葬儀社1社1社に対面で説明

### 【地下構造物撤去工事への柔軟な対応】

- 工事エリア内で古い地下構造物が発見されたことに伴い、**6月に行われた撤去工事**に際しては、**車両がふさがれる運用を示されたが、別経路の車路増設を積極的に提案**した。それにより**導線が大幅に変更**となったため、**警備員を4名増員**して対応
- 新しい導線での車両誘導や見通しの悪い場所の注意喚起等、**利用者への案内についてはHPで周知**
- 葬儀社への事前周知にあたっては、**1社ずつに、各担当者に丁寧に説明**
- ▶建替工事の進捗による規制や制限に対して、**車両誘導の工夫や利用者への丁寧な案内を重ねる等柔軟に対応**したことにより、**苦情や混乱を防ぎ、安心安全な環境を維持し、工事前と同様に遅延のない確実な火葬業務を遂行**

収支状況

3 収支（単位：千円）				
項目	令和5年度 金額	令和4年度 金額	令和3年度 金額	公園別支出額
収入 計	383,028	366,272	351,047	瑞江葬儀所：376,116
内 指定管理料	383,028	366,272	351,047	
内 利用料金	0	0	0	
支出 計	376,116	353,856	344,911	
収支差	6,912	12,416	6,136	